

地租條例中改正法律案外二十九件委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治四十一年一月三十一日午後二時二十分開議

出席委員左ノ如シ

- 栗原 亮一君 松浦 五兵衛君 野田 卯太郎君
- 古井 由之君 菅原 傳君 奧野 市次郎君
- 栗塚 省吾君 北村 左吉君 濱名 信平君
- 森本 駿君 大岡 育造君 田中 定吉君
- 永島 龜代司君 武市 庫太郎君 多田 作兵衛君
- 内山 吉太君 中倉 万次郎君 上埜 安太郎君
- 池田 惟貞君 松田 吉三郎君 安田 勳君
- 内藤 利八君 大石 熊吉君 齋藤 良輔君
- 大津 淳一郎君 大熊 三之助君 木村 半兵衛君
- 合田 福太郎君 關野 善次郎君 横田 久保 伊一郎君
- 紫垣 一雄君 鈴木 惣兵衛君 服部 小十郎君
- 竹内 正志君 三井 忠藏君 早速 整爾君
- 富島 暢夫君 濱田 國松君
- 愛澤 寧堅君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 水町袈裟八君

大藏省主稅局長 櫻井鐵太郎君

大藏書記官 菅原 通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

地租條例中改正法律案(政府提出)

災害地租特別處分法案(政府提出)

宅地地價修正法案(政府提出)

所得稅法中改正法律案(政府提出)

營業稅法中改正法律案(政府提出)

沖繩縣及東京府小笠原島伊豆七島ニ於ケル酒造稅ニ關スル法律案(政府提出)

沖繩縣酒類出港稅則中改正法律案(政府提出)

酒母、醪及麴取締法中改正法律案(政府提出)

煉乳原料砂糖戻稅法案(政府提出)

織物消費稅法案(政府提出)

賣藥稅法中改正法律案(政府提出)

砂金採取地稅法案(政府提出)

鑛業法中改正法律案(政府提出)

登錄稅法中改正法律案(政府提出)

取引所稅法中改正法律案(政府提出)

通行稅法案(政府提出)

相續稅法中改正法律案(政府提出)

狩獵法中改正法律案(政府提出)

印紙稅法中改正法律案(政府提出)

民事訴訟用印紙法中改正法律案(政府提出)

商事非訟事件印紙法中改正法律案(政府提出)

行政訴訟書類印紙貼用廢止ニ關スル法律案(政府提出)

地方稅制限ニ關スル法律案(政府提出)

沖繩縣ニ於ケル舊租免除ニ關スル法律案(政府提出)

酒造稅法中改正法律案(政府提出)

酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案(政府提出)

麥酒稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

石油消費稅法案(政府提出)

關稅定率法輸入稅表中改正法律案(政府提出)

○委員長(栗原亮一君) 會ヲ開キマスカ、今日ハ増稅ノ方ヲ先ツ議題ト致シマシテ、此案ニ付イテ全體ニ涉ッテ御質問ガアリマシレバ、ソレヲ質問セラレマシテ、全體ノ質問ガ終ツタトコロデ又各案ニ付テ細カイ質問ヲ願ヒマスカ

○早速整爾君 唯今ノ委員長ノ御説デアリマスカ、稅制整理ノ方ハ大體ノコトヲ御尋シテ差支アリマセヌカ、増稅ノコトノミニ付テ大體質問スルニ止メテ置クノデスカ

○委員長(栗原亮一君) 混雜致シマスカラ先ツ増稅ヲケテ願ヒマスカ

○早速整爾君 ソレデハ、先ツ増稅問題ニ關シテ政府ノ御説明ヲ仰ギタイト思ヒマスカ、増稅ノ理由ニ付キマシテハ、前會ニ於キマシテ大藏大臣並ニ大藏次官カライロノ御説明ガアリマシタガ、其御説明ヲ聞キマシテ、更ニ私共ハ疑ヲ生ジタデアリマスカ、大藏大臣ト大藏次官ノ言ハレルトコロハ、多少増稅ノ理由ヲ説ク上ニ付テ意見ガ異ツテ居ルヤウデスカ、ソレハ何レニシテモ宜シイトシテ、唯財政ノ基礎ヲ鞏固ニスルタメニ増稅ガ必要デアルト云フヤウナ、ボンヤリシタ點ニ於テハ、大藏大臣モ大藏次官モ一致シテ居ル、財政ノ基礎ヲ鞏固ニスルト云フコトハ増稅ニ依ラナケレバ外ニ途ガナイト云フノデアルカ、私ハ簡明ノ御答ヲ願ヒタイト思ヒマスカ、是非今日ノ場合ニ於テ増稅ヲスルヨリ外ニハ途ガナイ、今日ニ於テハ、ドウシテモ増稅ヲシナケレバナラヌト云フ必要ニ迫ッテ居ルト云フコト

力、所謂實力ノ如何ヲ願ヒマシテ、徒ラニ増稅ヲスルト云フコトニナレバ、是ハ財政ノ基礎ハ却テ薄弱ニ成ル、財政ノ基礎ハ經濟ニ在リ、經濟ノ基礎ハ國民ノ實力ニ在ルノデ

アル、國民が負擔ノ重キニ苦シテ非常ニ痛苦ヲ感シテリ居マシム今日ニ當リテ、突然此増稅ヲ敢テスルト云フコトハ、決シテ國民ノ實力如何ヲ顧ミタ處置ヲハナイト考ヘルノデアリマス、左様ナ處置ヲ採ルト云フコトハ、却テ財政ノ基礎ヲ危クスル所以ニナル、試ニ財政計畫ニ付テ考ヘテ見マシテモ、今少シ財政計畫ヲ改メテ政府ノ採ラレ、トコロハ繰延ト増稅ト云フコトデアリマスガ、此繰延ニ付テモ今少シ思ヒ切タル處置ヲ施スト云フコトニナレバ、國民ヲ苦メズシテ歳出入ノ權衡ヲ得ル途ハアル、六億以上ノ歳計ニ對シテ二千萬ヤ二千五百萬圓ハ僅々タルモノデアル、是ハ財政ノ計畫ヲ爲スニ當リテ多少ノ手加減ヲ施スニ止リテモ、敢テ國民ヲ苦メテ増稅ヲスル必要ニハ接シマイト思フ、唯財政ノ基礎ヲ鞏固ニスルト云フ、ボンヤリシタ心ヲ以テ増稅ヲ決行セラレテハ、國民ハ之ニ堪ユルコトガ出來ナイノデゴザイマス、如何ニシテモ今日ノ場合ニ於テ増稅ヲ行ハナケレバ立往カヌ、財政ニ取リテ増稅ノ外ニハ今日ノ財政ノ切盛ヲスルトコロノ途ガナイト云フコトニ付テ、眞個ニ國民ガ肯シズルコトノ出來ルヤウナ御答ヲ願ハナケレバナラヌ、元來ハ増稅ト云ヘバ實ニ大問題デアルノデ、國民ノ利害ノ上カラ考ヘマシレバ、左様ニ輕忽ニ行フベキモノデハナイ、無責任ナル財政計畫ヲ立テ、ドウモ是デハ往カヌカラ斯ウ云フ風ニ更ヘヤウ、是デモ往カナイカラ斯ウ云フ風ニ計畫ヲ更ヘタト云フ風デ、唯ボンヤリシタ理由ノ下ニ増稅ガ必要デアルト云フコトヲ言ハル、ノハ、ドウモ國民ト致シマシテハドウモ満足スルコトハ出來マセヌ、免ニ角私ハ是非共此場合ニ於テ増稅ヲシナケレバ往カナイ、國民ノ苦痛ハ甚シカラウケレドモ、ソレデモ尙且増稅ヲシナケレバ外ニ途ガナイト云フコトニ付テテ御説明ヲ極ク能ク分ルヤウニ承ハラナケレバ、議會トシテ此増稅問題ニ對シテ協贊ヲ與ヘルコトハ國民ニ對シテ出來ヌト思フ、是マデノ御答辯ガ餘リニ茫漠ト致シテ居リマシカラシテ、私ハ此増稅ノ必要ト云フコトニ付テ國民ヲ肯カスコトノ出來ルヤウ、満足スルコトノ出來ルヤウナル御答ヲ願ヒタイト思フ、ソレニ附ケテ申シマスガ、吾々ハ増稅ヲ行ハズトモ財政ノ切盛ヲスルコトガ出來ルト云フ意見ヲ持ッテ居ルカラ、今ノ御答ヲスルノデアルガ、永久ニ互ラズトモ少クとも四十一年度ニ於キマシテハ増稅ヲ行フ必要ガナイト思ハル、是ハ大藏次官ガ増稅ノ計畫ハ數年ニ互ラズテ財政計畫カラ起ッテ問題デアルカラ、唯一年限リノ問題デアハナイト云フ御答デアアルケレドモ、今度政府ガ立テラレタル財政計畫其儘デモ、少クとも四十一年度ハ増稅ヲスル必要ハナイ、四十一年度ニ於テ増稅ヲシナケレバ今日立テラレタル財政計畫ガ總テ崩レカト云フニ決シテサウデナイ、彼ノ儘ノ財政計畫其儘存在セシメテ置イテモ、四十一年度ニ増稅ヲスル必要ハ少シモナイ、三千二百萬圓ノ剩餘金、三千三百萬圓ノ剩餘金ノ幾分ノ四十一年度ニ於テ使ハウト云フコトニナレバ財政計畫ノ根本ハ崩サヌ、財政計畫ハ今日ノ儘少シモ増稅ヲスル必要ハナイ、之ヲ四十一年度カラ増稅ヲシナケレバナラヌト云フ理由ハ何處ニアルカ、前ノ大藏大臣ガ増稅ヲシナイト云フ言明ヲセラレタ際、四十一年度マデハ増稅ヲシナイト云フコトヲ言ウタノデアル、サウスレバ政府ノ實言ヲ實ニスルコトガ出來タノデアアルニ、何ヲ苦シテ四十一年度ニ増稅ヲスルカ、決シテソレガタメニ財政計畫ガ、今日ノ政府ノ立テラレタル財政計畫ガ破レル譯ガナイ、其財政計畫ヲ其儘ニシテ置イテモ、四十一年度ニ増稅ヲスル必要ハナイ、三千三百萬圓ノ剩餘金ガアルニ、僅カ四五百萬圓ノ歳入不足ノタメニ増稅ヲ行フト云フコトハ、チヨット財政ノ計畫トシテ辻褄ノ合ハヌ話デゴザイマスカラシテ、此點

ニ付テモウ少シ明カニ御答ヲ煩ハシタイト思フノデゴザイマス、ソレカラ次ニハ此政府ノ立テラレタル増稅計畫ニ據リマシテ、政府ハ果シテ其増稅ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルト確信ヲシテ居ラル、ヤ否ヤ、御答ヲ願ヒタイ、先日豫算委員會大藏大臣ハ此稅法審査委員會ノ意見ニ付テ御答ガアツタ、少シシ胡麻化サレタヤウニ私ハ思ッテ居ル、大藏省ノ稅法審査委員會ノ決定ヲセラレタ意見ヲ讀ンデ見マシテモ、例ヘバ此酒ノ稅ニ付キマシテモ明カニ増稅ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フコトヲ明言シテ居ル、イロ／＼ノ此統計ヲ舉ゲテ、酒造稅ガ一躍十五圓ニナツタメニ頓ニ消費高ヲ減シ、ソレカラ非常特別稅ノ増徴ト共ニ益、其傾向ガ著シクナツテ、稅額ハ又稅率増加ノ割合タケハ増加セズニ止ンダ、斯ノ如ク統計ノ示スニ拘ハラヌ、今日ニ於テ更ニ増加センカ再ビ消費高ヲ減シ増稅ノ目的ヲ達スル能ハザルヤ必セリトアル、今日ニ於テ更ニ増稅センカ、再ビ消費高ヲ減シ、増稅ノ目的ヲ達スル能ハザルヤ必セリト、明カニ審査委員會ノ意見ガ斯様ニ書イテアル、モウ一ツ其次ノ項ヲ讀ンデ見ルト、以上ノ理由ヲ以テ現今經濟狀態ニ於テハ酒類ニ對シテ更ニ増稅スルハ時機ヲ得タルモノニアラズト決シタリ、其理由ハ酒ノ稅ヲ是以上増スト云フコトニ付テハ消費高ヲ減シ、増稅ノ目的ヲ達スルコト能ハザルヤ必セリハ私ハ大藏省ノ審査會ノ意見ニ贊成ヲスルデス、斯様ニ大藏省ノ人達ガ増稅目的ヲ達スル能ハザルヤ必セリトマテ斷言ヲシテ、其意見ヲ決シタニ拘ハラズ、今ニ於テハ酒ノ稅ヲ増シテモ其増稅ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルト云フ風ノ意見ニ更ヘラレタノデアアルカドウカ、是ハ單リ酒ノ稅ノミデハゴザイマセヌ、砂糖消費稅ニ付キマシテモ、委員會ハ現行稅率ヲ維持スルコトニ決シタノデアアル、是ハ私共カラ考ヘテ見ルト、此生活ニ必要ナ品ニ對シテ消費稅ヲ課スルコトハ善イ惡イハ別問題ト致シテモ、是以上砂糖消費稅ヲ増徴スルト云フコトニナリマシレバ一般ノ消費高ト云フモノガ減少ヲ來シテ、政府ガ豫定ヲスルダケノ收入ト云フモノガ得ラレナイト云フコトヲ私ハ憂フル、斯様ナル次第テ今回ノ増稅計畫ニ付キマシテハ大藏省ノ審査委員會決定セラレタルガ如ク、酒ノ稅ナドニ付テハドウシテモ増稅ノ目的ヲ達スルコトガ出來ヌノデアアラウ、ソレニ斯ノ如キ稅種ヲ選ンデ、今回増稅ヲ行フト云フコトニナツタノハ、果シテ何故デアアル、政府ハ明カニ此増稅ノ目的ヲ達シテ、收入ヲ増加スルコトガ出來ルト云フ見込ヲ立テラレタルデアアルカドウカ、果シテ増稅ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルト云フ御答デアアルナラバ、先ニ此審査會ノ意見ノ決定ト云フモノハ、何ノ據所モナイ、唯虛偽ノ決定ヲ告ゲラレタト見テ差支ナイデアアルカドウカ、此點ニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ次ニ大藏大臣ハ此増稅ト云フモノハ、總テ間接稅ニ依ルト、非常ニ收入ヲ得ル目的ニ付テモ便利デアアルシ、殊ニ此國民ニ對シテ負擔ヲ均一ニスルト云フコトニ付テ間接稅ガ誠ニ宜シト云フ意見ヲ先日述べラレタノデアアリマシケレドモ、私ガ問ハント欲スルコトハ今回選バレタ此増稅ノ種目デアアル、是以外ニ増稅ノ必要ガアルト致シマシテ、果シテ政府ガ依ルベキ此稅種ト云フモノヲ發見スルコトハ出來ナカッタノデアアルカ、間接稅デアアルカラ宜シト云フ大藏大臣ノ說デアアルケレドモ、私共カラ考ヘレバ今回選バレタ稅種即チ酒、砂糖ノ如キ、石油ノ如キ、之ニ向ッテ消費稅ヲ課スルト云フコトハ、大變ニ宜シクナイ、非常ニ誤ッタ政策デアアルト考ヘルノデゴザイマスガ、物價ノ騰貴シタ今日ニ當リテ、國民ノ生活上必要ナル品ニ向ッテ、消費稅ヲ課スルト云フコトハ、誠ニ誤ッタル政策デアアルト思フ、唯增收ノ目的ヲ達スルニ

便宜デアルト云フタメニ、斯様ナル税目ヲ選バレタノデアルカ、國民ニ對シテ苦痛ヲ與ヘ
ルト云フ點ニ付キマシテハ消費稅ヨリ惡シキモノハナイ、消費稅ハ國民殊ニ此細民ナドニ
對シテ非常ニ痛苦ヲ與ヘルトコロノ惡ルイ稅デアル、此惡イ稅ヲ選シテ今同ノ増稅計畫
ヲ立テラレタノデアルカ、是以外ニ増稅ノ稅種ト云フモノヲ選バ餘地ガナクツカ、是ヨリ
外ニ財源ヲ求ムルト云フトコロノ方法ハ之ヲ御考出シニナルコトハ出來ナカッタカドウカ、私
共思フノニ財政當局者ガ此國民ノ利害ト云フモノヲ少シ考ヘ、ソレカラ民間ノ經濟社會
ノ事情ト云フモノヲ少シ考ヘタナラバ、斯様ナル惡シキ消費稅ニ依ラズトモ、或ハ他ニ財
源ヲ求メル方法ハアッタコトデアラウ、然ルニ間接稅ハ歐羅巴諸國ニ行ハレテ居ルトコロノ
便利ナ稅源デアルカラ、斯様ナ間接稅ヲ選シテト云フボシキ理由ハ下ニ、國民ニ、苦
痛ヲ與ヘルトコロノ斯様ナル惡シキ消費稅ヲ増スコトノ案ヲ立テラレタノハ何故デアル、政
府ハ國民ノ苦痛ト云フ國民ノ難儀ト云フトコロノ願ミルニ違アラズシテ、斯様ナル増稅計
畫ヲ立テラレタノデアルカ、私ハ何故ニ今少シ他ノ財源ニ付テ攻究セラレナカッタト云フ
コトヲ結論ヲ致シタイノデアルガ、此惡シキ消費稅ヲ選バレタ理由ハ一應御辯明ニナリタ
イト思ヒマス、ソレカラ次ニハ此煙草ノ價格ヲ引上ゲラレタコトニ付テ、私ハ疑フ有シテ居
ル、財政計畫ヲ政府ガ變更セラレマシテ、明治四十一年度ノ歲入ニ不足ヲ告ゲルカラ、
其歲入ノ不足ヲ補フタメニ、増稅ヲシナケレバナラヌト云フトコロニナッテ、其増稅ノ種目ト
シテ選バレタトコロノモノガ、曰ク酒、曰ク煙草、曰ク砂糖、曰ク石油、此是等ノ消費稅
デアルトコロガ、煙草ハ專賣法ニ依リマシテ、其價格ヲ引上ゲルト云フトコロハ政府ノ目的
デアライマスカラ、此點ニ於テハイツ何時デモ政府ハ其價格ヲ引上ゲルコトガ出來ル、併
ナガラ此煙草ノ價格ヲ引上ゲルト云フトコロモ、又明カニ此増稅ノ一種デアルト云フトコロ
ハ、政府モ是ハ否ムコトハ出來マイ、言換ヘテ見レバ專賣法ニ依ッテ居リマスケレドモ、煙
草ノ價格ヲ引上ゲルト云フトコロハ、一種ノ煙草ノ消費稅ヲ上ゲルト同シコトデアルカラシ
テ、吾々ニハ是ハヤハリ増稅ノ一部ト看做スコトガ出來ル、然ルニ政府ノ増稅ノ計畫ハ、
明治四十一年度ノ歲入ノ不足ヲ補フト云フトコロニ企テラレタノデアライマス、之
ヲ本年度ノ中ニ於テ突然引上ゲタト云フトコロハ、政府ノ處置トシテハ、甚ダ不穩當ノコト
デアアルマイカ、昨年ノ年末ニ當ッテ政府突然此煙草ノ價格ヲ引上ゲタ、増稅ノ一部ヲ
實行シタノデアル、明治四十一年度ニ於ケル歲入ノ不足ヲ補フタメニ増稅計畫ヲ立テ
テ置イタ、之ヲ本年度ニ於テ既ニ其増稅ノ一部ヲ行ッタト云フトコロハ、穩當ヲ缺イタ
處置デアアルマイカ、明治四十一年度ノ即チ本年度ノ豫算ト云フモノハ、前期ノ議會ニ
於テ協贊ヲ與ヘラレ、其豫算ニ於キマシテ此煙草專賣ニ於ケル收入ト云フモノハ二千
幾百萬圓ト云フモノガハッキリ豫算ニ載セラレテ居ル、即チ四十年年度ノ煙草ノ專賣ニ
依ッテ生ズルトコロノ豫算ト云フモノハ明瞭ニ掲ゲラレテ居ルニモ拘ハラズ、其年度ノ中ニ
デス、更ニ此所謂一種ノ増稅ヲ行ッテ煙草ノ價格ヲ引上ゲニ依ッテ、豫算以上ノ收入ヲ
得ルト云フ計畫ヲ爲シタルトコロノ政府ノ底意ハ、果シテ孰レニアルカ、會計法ノ明文ニ
背クトハ申シマセケレドモ、元來會計法ニ依ッテ歲出ト歲入ノ豫算ニ計上スルト云フ
コトニナッテ居ル以上、歲入ト云フモノハ一年度ノ限リノ歲入デ、是ハ總豫算ノ中ニ計上
サレテアル、其豫算以外ニ收入ヲ得ント期シテ、煙草ノ價格ヲ引上ゲ即チ一種ノ増稅ヲ
行ッタト云フトコロハ、是ハ政府ノ德義ノ上カラ申セバ無論不當ナル話デアリマス、一

體此立憲の行動ヲ執ルト稱シテ居ルトコロノ今日ノ内閣ノ處置トシテハ私ハ之ヲ看過
スルコトハ出來ナイノデアル、斯様ナルコトヲ政府ガ我儘勝手ニイッテモ行フ、法律ニ於テ
此價格ヲ引上ゲルトコロノ自由ヲ有シテ居ルカラ何時デモ此價格ヲ引上ゲルト云フヤウ
ナ處置ヲ執ッタナラバ、隨分此財政上ニ非常紊亂ヲ來スト云フ弊ヲ開ク、金が本年度
内ニ於テ足ラナイ、増稅ノ計畫ヲ立テルト議會ノ協贊ヲ經ナケレバナラナイ、先ツ煙草ノ
價格ヲ引上ゲル、收稅ヲ殖ヤストカ何ト云フ方法デ、政府ノ勝手ニスルコトニスレバ、議
會ノ協贊ヲ經ル面倒ヲ見ズシテ、勝手ノコトガ出來ルト云フトコロヲヤラレタナラバ、即チ專
賣法ニ於テ許シタル政府ノ權限ト云フモノヲ濫用スルト云フ弊ニ陥ツテ、ソレガタメニ財
政ヲ紊スト云フトコロハ、誠ニ夥シイコトデアラウト私ハ思フ、政府ハ何故ニテ、四十一年
度ニ於テ増稅ガ必要デアッタモノナラバ、四十一年度ニ於テ其増稅ヲ行ハナイノデアル、
又四十一年度ニ入ラズシテ本年度ノ中ニ突然一種ノ増稅ヲ行ウタト云フトコロハ、少ナク
トモ會計法ノ精神ニ戾ッテ居ル、政府ノ德義トシテハ固ヨリ不穩當ナル處置デアル、之
ヲ四十一年度ニ於テ行ハナケレバナラナカッタト云フ理由ガ出ナケレバナラヌト云フ、政
府ガ果シテ德義ニ於テ此事ガ少シモ差支ナイト信ゼラルトコロノ理由ガアリマスタラバ、
少シモ不穩當ノ所置デアナイト云フ理由ヲ御辯明ナスタラ宜カラウト思フ、私ハ此點ニ
付キマシテモ一應政府ノ御説明ヲ求メテ、更ニ自分ノ言ハント欲スルトコロヲ言フ積リテ
アリマス、先ツ唯今申述ベタル點ニ付キ政府ノ御説明ヲ仰ギタイ、私ハ稅制整理ニ付テ
モ質問シタイ事ガアリマスガ、是ハ委員長ノ御注意モアリマスカラ後廻シニシマシテ、増稅
問題ニ付テ唯今御尋致シタ件ニ付テ御答ヲ願ヒタイ

○政府委員(水町袈裟六君) 初ノ方ハ少シ遅刻シマシテ聽落シマシタガ、御質問ノ
個條ノ第一ハ増稅ノ必要、ソレカラ第二ハ四十一年度ヨリ増稅ヲ實行スル必要ト、第
三ハ増稅ニ依ッテ豫期ノ收入ヲ得ル見込ガ有ルカ否ヤ、第四ガ此三稅目ノ外ニ増稅シ
得ル稅目ヲ見出スコトガ能ハナカッタカ否カ、何故ニ此惡ルイ三稅目ヲ選シタカ、第五ハ
煙草ノ價值段ヲ四十一年度ヨリ上ゲナイデ、四十一年度カラ引上ゲタ其趣意ハ如何斯ウ
云フ大體ノ御趣意ト見マシテ宜シウゴザイマスカ

○早速整爾君 マアソソナモノデス

○政府委員(水町袈裟六君) 是ニ付キマシテ一々説明ヲ致シマス、此増稅ノ必要ト云
フ、是ガ一番ノ重要ヲ御質問ト考ヘマスガ、之ニ付キマシテハ本議會ニ大藏大臣ノ財
政演說、ソレカラ豫算委員總會ノトキノ質問ニ對シマスルニ二三ノ答辯ト、ソレカラ土曜
日ノ稅法ノ委員會ニ於キマシテ私共一應ノ大體ノ御話ヲ致シテ置キマシタ、略々大要大
體ダケヲ申シマスルト、アノ通りノモノデゴザイマスガ、併シ重ネテ又御質問ニナリマスルカ
モウ少シ先キマシテ進ミマシテ、多少細目ニ涉リマシテ説明ヲ致シタイト思ヒマス、前
回ニモ大體申シマシタ通り四十一年度、四十二年度此二箇年ダケノ歲計ヲ見マスルト増
稅ノ必要ハ實際幾ナイノデアライマス、又別段ニ新シク公債ヲ發行シマシテ、歲計ノ
不足ヲ補填スルト云フ必要モ全クナイノデアライマス、ソレニ拘ハラズ茲ニ三稅目ニ付キマ
シテ多少ノ增收ヲ計リ、又煙草ニ付キマシテモ增收ヲ計ルト云フ計畫ヲ立テ、斯ウ云
フ法律案ヲ提出スルニ至リマシタ理由ハ、四十二年年度以後數箇年ノトコロ共出入ヲ略
計ッテ見マシテ、ドウシテモ今日ニ於テ增收ヲ計ッテ置キマセケレバ、歲計ノ基礎ガ確

實ニナルト云フコトノ出來ヌヤウニナツテ居リマスルカラ、此增收案ヲ提出スルヤウニナツテ居リマスノデアリマス、ソレモ此歲計ハ其年々限リテ見テ置ケバ、ソレモ宜シト云フモ、テゴザイマスルト、少シモサウ云フ心配ハ要ラヌノデアリマス、ケレドモ御承知ノ通り戰後大分錯亂ト申シマシテハ惡ルウゴザイマスケレドモ、ア、云フ大戰爭ヲ致シマシタカラ、ドウシテモ歲出ニハ種々ノ整理ヲ要シマスル廉ガ澤山出來テ居リマス譯テゴザイマス、此四十年度マデハ尙其半ハ戰時狀態ノ結果ヲ引受ケテ居リマスルノテゴザイマス、此四十一年度以後ニ於キマシテ整理ヲ要シマスル點が大分多ク申サナクテハナラヌノデアリマス、此儘ニ致シテ置キマスト内外ノ不安ト云フ事モ從テ生ズルテゴザイマセウ既ニ其不安ハ生ラテ居ル譯テゴザイマシテ、ソレヲ一日モ早ク安心スルヤウニ計ラナクテハナラヌ、又内外ノ之ニ對スル評論ハ姑ク別ト致シマシテモ、國ノ將來ノコトヲ考ヘテ見マスルト、ドウシテモ一通リ見込ノ立テ得ベキコトノ時ニ達シマスレバ、直チニ出來ル限リ鞏固ナル基礎ヲバ据付ケマスコトガ最モ必要ト考ヘマス、此增收計畫ヲ立テルヤウニナリマシタノハ、全ク其趣意カラ參テ居リマス其事ヲ尙モウ少シク先キヘ進シテ申シマスルト、前會ニモチヨット一端ヲ申上ケマシタ通り、四十年度ノ豫算ニ於キマシテ定テ居リマスルトコロノ出入ノ科目ニ據リマシテ四十一年度以後ノ出入ヲ凡ソ測定致シテ見マスルト、四十一年度ニ於テ約一億一千万圓バカリノ歲入不足ヲ生ズル計算ニナリマス、テゴザイマス、其不足ハ四十一年度ノミテ止リマセズ、ズツト先ヘ續イテ往キマシテ、四十二年度ニナリマシテモ、凡一億ノ不足ヲ見マスルヤウニナリマス、ソレカラ四十二年度ニナリマシテモ尙八千万少シ上位ノ計算ニナリマス、ソレカラ四十四年ニナリマシカラム、幾ト八千万ニ近イ不足ガ要ルヤウニ成ル、ソレカラ四十五年ニナリマシテモ、尙六千万内外ノ不足ヲ見ルヤウニナツテ居リマス、ソレカラ四十六年度ニナリマシテ餘程減少致シマシテ、凡ソ五千万内外ノ歲入不足ヲ生ジマスル計算ニナルノテゴザイマス、此計算ノ中ニハ唯四十一年度マデニ極テ居リマスルトコロノ歲出、ソレヲ土合ニシテ居ルノテゴザイマスガ、若シ此上ニ、ドウシテモ時勢ノ進歩ト共ニ毎年ノ歲出ノ多少増加シマスルコトハ免ルベカラザル所デアリマス、之ヲ若シ加算シマスルト、此不足ハ是ヨリ尙一層大キク出ルモノト大体ニ於テ見ル外ハナイヤウテゴザイマス、是ハ勿論今日ニ於テ將來ヲ凡ソ測算シマシテノ數字テゴザイマスカラシテ、全ク此通りデアルト斷定スル譯ニハ參リマセヌケレドモ、今日ノ歲出ノ現狀ニ依リマシテ計テ見マスルト凡ソ此位ノ不足ガ生ズルト云フコトハ多分間違ヒナカラウカト思ハレルノデアリマス、テ七年後ニナリマス、此不足ガ著シク減少シマシテ、殆ド別段ニ心配ヲスル程ノコトモナイヤウテゴザイマスカラ、此六年テ暫ク切リマシテ御話ヲ申シ、又政府ノ方デモ六年迄凡ソ範圍ト致シマシテ、此度ノ計畫ヲ立ツルヤウニ致シテ居ルノテゴザイマス、此不足ニ對シマシテ、四十一年度分ハ前申シマスル通り、各收入以外ニ臨時收入ガアリマスカラシテ、殆ド歲計ニ不足ナク組立モ出來ルノデアリマスケレドモ、四十二年以後ニナリマス、何者モ此補填ニ充ツベキモノガナイ、稅ハ申迄モナク、戰時稅即チ一億六千万圓内外ノモノハ、是ハ其通り繼續スルモノトシテ、サウシテ計算シテ此通り不足ニナリマスガ、是ヲバ補填スルニハ若シ、新ニ公債ヲ起スト云フコトモ、一ノ考案デアアルニ相違ナイノデアリマスケレドモ、是コソ豫算委員會ニ於テ種々ノ御議論ノアツタ通り、今日サウ云フ計畫ヲ立ツベキモノデハゴザイマセヌ、若シ又外國市場或

ハ内國市場ノ景氣ガ恢復シテ、若シ公債ノ發行ヲ許ス時ニナツタトシテモ、既ニ二十何億ノ公債ヲ一躍シテ負擔スルヤウニナツテ居リマス、今日テゴザイマスカラ此上ニ公債ヲ増シマスルト云フコトハ、餘程避ナケレバナラヌモノト思ハレマスノデアリマス、ソレデハ此補填ノ計畫ヲ立ツルニ付キマシテ、新ニ經費不足ノ補填ノタメニ公債ヲ發行スルト云フコトハ、殆ド禁物ト見ナケレバナラヌト云フコトニ致シマシテ公債ハ先以テ除キマスルコトニ致シマシタ、サウシマスルト、殘リマスルノハドウスレバ宜イカト云フト、別ニ詳シク申迄モナク、手段トシテモ一ツシカナイ、一ハ歲出ノ整理ヲスル、尙不足ノアツタ場合ニハ、止ムラ得ズ犧牲ヲ更ニ納稅者ノ方ニ求メル、此外ニ途ハドウシテモアリヤウハナイ、或ハ又此政府ニハ、民間ノ事業ノ非常ニ有利ナルモノヲ買取シマシマテ、官業ニテモヤツテ、之ヲ以テ補填ノ途ヲ立テルモ宜クハナイカ、斯ウ云フ議論モ大分ナイトモ限リマセヌガ、若シサウ云フコトヲ致シマスルト、ソレダケ國ノ經濟ノ力ヲ殺グト云フコトニナリマスカラ、是ハ出來ル限リ、避ケル考ヲ有タナケレバナラヌト思フノデアリマス、サウシマスルト、一面ニ歲出ノ整理尙ドウシテモ已ムラ得ザル場合ニハ、多少ノ增收ヲバ租稅ノ方ニ求メル、此外ニ途ハナイト云フコトハ極明確ト考ヘマス、故ニ第一ノ歲出ノ整理ト云フ方ニ考フ有ツテ參リマシテ、歲出ノ各科目ヲ漸次調査致シテ見マスルトコロガ、一般ノ經費ノ方テゴザイマス、殆ト減少ノ途モ乏シヤウデアリマスガ、成程此經費モ大分増加ヲ致シテフリマス、ソレカラ官吏ノ數ニシテモ、役所ノ數ニシテモ、六七年前ニ較ベマスト大分大キクナツテ居リマスカラシテ、大ニ整理ノ餘地ガアルコトヤウニ一見シマス、考ガ起ラヌトモ限ラヌテゴザイマスケレドモ、事務ノ方ノ増加ハ人員又ハ官廳ノ増加シテ居リマスル程度ニ較ベマシテ餘程先ニ進シテ居ルヤウニ思ハレマス、極ク目近イ所テ御話ヲ申シマス、既ニ臺灣ノ行政ト云フモノモ加ハツテ居リマス、韓國ノ仕事ニシテモ、勿論朝鮮側ニ於キマシテモ、新シイモノモ勿論出來テ居リマスガ、向フニ出來ルト同時ニ、内地ニ於テモソレダケノ仕事ハ殖エテ參リマス、滿州デアリマシテモ、御承知ノ通り關係ニナツテ居リマス、ソレニ極ク小サイ邊鄙ノ所ニゴザイマスガ、樺太モ這入ツテ來テ居リマス、此通り場所モ自然ニ擴ガツテ居ルト同時ニ、位地ノ進歩ニ伴ウテ増加シテ來ル事務ノ分量新シイ種類ノ増加、餘程是ハ著シキモノノヤウニ思ハレマス、是ハ併シ極ク精密ニ當リマシテ一々ニ就テ御話ヲシナケレバ當違ヒノ御批難ニ陥ル、又或ハ御了解下サルニシテモ十分ニ御了解シ難イト云フコトニナラウト思ヒマスカラ、先ツ大体ニ付キマシテ私共ノ調査シテ得タトコロノ信念、ソレダケハ其通りテゴザイマスカラ、其通りニ御聽テ願フテ置キマス、ソレテゴザイマスカラ一般ノ經費ノ方ニ付テ考ヘテ見マスルト、殆ド別ニ歲出ノ節減若クハ整理ト云フモノヲ實行致シマシテ、ソレニ依ツテ此歲計不足ノ補填ノ一ト爲シ得ルガ如キ著シイ處置ヲ執リ惡イト云フコトハ、吾々ノ考ニ於テモ殆ド等ハスト思ウテ居リマス、サウシマスルト、ドウ云フ費目ニ就テ整理ヲ行ヒ得ベキモノデアアルカト申シマス、事業費即チ數年間ニ跨ツテ繼續シテ居ルトコロノ事業費テゴザイマス、此外ニハ殆ド望ヲ屬シマスル餘地ガナイノデア、サウシテ又能ク此出入ノ具合ヲ調査シテ見マスルト、此不足ヲ生ジマスル主タル原因ハ、ヤハリ此繼續費トナツテ居リマス、事業費ノヤウテゴザイマス、ソレデ此各種ノ繼續費ニ付キマシテ歲出ノ整理ヲ實行スルト云フコトニ考フ付ケマシテ、サウシテ殆ド著シイ年額ヲ有ツテ居リマスルトコロノ費目ニ付キマシテハ、遺漏ナク整理ノ

手ヲ着ケテ見マシタノデス、其結果が前ニ豫算委員會デ體カ差上ゲテ置キマシタカト思ヒ
マスガ、繰延減ト稱シマスル金額ガ繼續費ノミニ付キマシテ、九千万少シ超シテ居リマセ
ウカ、サウ云フ金額ダケハ見出スコトガ出來マシタノデゴザイマス、是ガ重ニ四十二年カラ
四十六年度マデノ間ニ互リマシテ年割額ノ改訂ヲ致シマシタ、物ニ依リマシテハ四十七
八年マデ延バシマスルモノモゴザイマスガ、概シテ申シマスルト四十六年マデノ内ニ於キマシ
テ年割額ノ改訂ヲ致シマシタ、之ニ付キマシテモ豫算委員會ノ方デモ大分御意見モ出
テ居リマスヤウデゴザイマスガ、是ハ改訂ト云フ方デハナク、或ハ減シ切ルト云フコトハムツ
カシカラウカ、又僅ニ四十五六年マデノ範圍デ改訂ヲシナイデ、モウチット長ク引延バシテ改
訂スルト云フコトハ出來ナカッタラウカ、斯ウ云フヤウナ趣意ノ御質問ガアツコトチカラ豫
算委員會デ出テ居リマスヤウデゴザイマスガ、ソレニ對シマシテハ陸軍大臣ヨリ正確ナ
答辯ヲ致サレテ居リマスと思ヒマスカラ、私ノ方カラハ別段ニ此所デ重ネテ説明ハ
致シマセヌガ、唯大體事業ノ目的ニ對シテ害ノ無イ限リニ於テ財政ノ必要ニ應ズルヤ
ウニ年割額ヲ改訂致シタ、サウシテ其整理ヲ一通リ立ツルト云フ計算ヲ致シマシテ、
ソレカラ尙出入ノ權衡ヲ計ツテ見マスルト、尙ヤハリ大分ノ不足ヲ見マスヤウニナツテ居リ
マス、ソレデモ豫算委員會御話ヲ申シテ置キマシタガ、一面ニハ此歲入ノ評定法ヲ
バ從前ニ較ベマシテ多少寛大ニ致シマシタノデス、從前ハ此上モナイ確實ノ評定法ヲ採
リマシテ、誰ガ見マシテモ、亦何處ノ國ノ人ニ見セマシテモ、少シモ不完全ト云フ批評ノ
道入ラヌダケノ確實ノ評定法ヲ採ツテ居リマスガ、ソレハ却テ種々御方ヨリ
シテ議論ヲ招ク基トナリマシタ位デアツテ、態ノ剩餘金ヲ澤山造リ積リテ歲入ヲ少ナク
見積ルノデハナイカト云フ、斯ウ云フ御議論マデモ招クヤウニナツテ居リマスノデゴザイマス
ガ、併シサウ云フ趣意デハナク、全ク確實ノ評定法ヲ採ツテ居リマスガ、併シ從來
ノ實際ニ依リマスルト、毎年此歲入ノ豫算ニ對シマシテ實收ノ超過ガ少ナカラヌノデゴザ
イマス、是モ一年若クハ二年或ハ間斷ガアリマスルト少シモ安心ハ出來マセヌデゴザイマ
スケレドモ、數年引續イテ大分歲入ノ超過ガ見エラユウニナツテ來マシタカラ、或程度マ
デハ歲入ノ自然ノ増ト云フコトヲ見マシテ、即チソレダケ歲入ノ評定法ヲ緩メマシテ、サウ
シテソレヲ以テ豫算上ノ歲入ニ見込ムト云フコトモ必シモ危險ト云フ程ノコトモアルマイ、
而シテ一方ニハ歲出モ毎年増シマスルカラシテ、ソレニ對スル準備ハ必ズ蓄ヘテ往カナケ
レバナラス、詰リ歲出ノ自然ノ増ニ對シ得ルダケノ餘裕ト見込ミマスル分ハ殘シテ置キ
マシテ、此位ダケハ見テモ別ニ危險ノアルマイト云フ部分ニ限リマシテ、自然ノ増即
チソレダケ歲入ノ評定法ヲ緩クシマスルト致シマシタ、サウシテ尙不足ノ殘リヲ補
填スル方法ヲ又ヤハリソレテモ造ラナケレバナラス、然ルニ公債ハ到底今日ニ於テ
口ニスベキコトデモナイ、ソレカラ歲出ノ整理ハ今ノ通り既定ノ繼續費ニ付キマシテ九
千万圓内外ノモノヲ繰延ベテ年度割ヲ改訂シタ、是モ既ニ仕事ニ着手シテ居
リマスル上ノコトデゴザイマスカラ、隨分無理ナ請求デハゴザイマスケレドモ、是ハ財政
ノ必要ヨリ生ズル請求已ムヲ得ザルモノトシテソレダケノ無理ハ忍ブト云フコトニナツテ居リ
マス、サウシテ尙茲ニ出入ノ權衡ノ取レナイ部分ガ殘ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマスノ
デゴザイマス、サウナツテ居リマスカラ、最後ノ問題ハ詰リ今ノ陸海軍ノ種々ノ戰爭後ノ整
頓ヲ要シマスル軍備、其他サウ云フ事柄ヲ殆ド數年ノ間全部止メテシマフカ、或ハ永久

止メテシマフカ、或ハ又其他國力ノ發展ノタメニ必要トシテアリマス種々ノ事業ヲモヤハ
リ止メテシマフカ、數年若クハ十數年ノ後ニ往ツテ更ニヤリ直ス、斯ウ云フコトノ今日ニ於
テ許シ得ベキ形勢アルヤ否ヤ、斯ウ云フコトヲドウシテモ攻究シナケレバナラスヤウニナリ
マシタノデ、其攻究ノ結果ハ豫算委員會總會ニ於キマシテ陸軍大臣ガ明白ニ説明ヲ致
シマシタ通りデゴザイマス、斯ウナツテ見マスルトドウモ此國ヲハ維持シテ往キマスル上ニ
於テ、此不足ヲバ補填シナイデ置クト云フコトハ到底能ハヌノデゴザイマスカラ、ソレデ
ムヲ得ズ——更ニ多少ノ増稅ヲバ要求スル外途ガナイ、斯ウ云フコトニナツテ居リマスノデ
ゴザイマス、ソレデ漫ニ稅ノ法律ノ上テ強制シテ取ルノダカラ増稅ヲ稅ニ求メヤウ、又各種
ノ狀況ノ審査ヲ十分ニ致シマセヌデ、漫ニ增收ヲ計ルト云フガ如キコトデハゴザイマセヌ
有ラン限リノ攻究ヲ致シマシテ、万已ムヲ得ズト認ムルモノニ對スル增收ヲ、此三種ノ
稅目ニ求ムル計畫ヲ立テ譯デアリマス、大體增收案ヲ提出致シマシタ理由ハ、此通
リデアゴザイマス、尙又ソレニ付キマシテ御質問ゴザイマスレバ、漸次是カラソレニ應ジテ
御説明ヲ致ス積リデアゴザイマス、ソレカラ第二ノ四十二年度カラ實行スルト云フノハ、ド
ウ云フ必要アルカ、是モ今ノ第一ノ説明ヲ致シマシタル中ニ、毎年ノ數字ヲ申上ゲ
テ置キマシタカラシテ、是デ大抵御了解ニナツタコト、ハ考ヘマスケレドモ、尙念ノタメニ一
言附加ヘテ申シマスルト、此歲出ノ年割額ヲ改訂致シ、ソレカラ前ニ第一問ニ付テ御話
シマシタヤウニ、補填ノ途ヲ又是ニ附加ヘマシテ、サウシテ計算ヲ更ニ變ヘテ見マスルト
ロガ、四十一年度ニ於テ約三千万圓ノ使殘リノ金ガ年度末ニ於テアリサウデゴザイマ
ス、是ハ前カラ申シマスル通り、單純ノ見込デアリマシテ此間ニ不時ノ出來事デアリマ
スルト、是ハ直チニ無クナツテシマフカモ知レマセヌガ、今日ノトコロデ計算シテ見マスルト、
約三千万圓ノ殘リガアリサウデゴザイマス、是ガ四十二年度ノ財源ニ移テ參ルモノデア
ゴザイマス、所ガ今ノ通りニ諸種ノ整理ヲセテ見マシテ四十二年度ニ於テ約三千万圓ノ出入
ハドウナルカト申シマスルト、四十二年度ニ於テハ約五千七百万圓ノ歲入不足ニナルノ
デアゴザイマス、ソレカラ四十二年度ニ於テハ、約二千八百萬圓バカリノ歲入不足ニナリ
マスヤウデス、是ハ年割額ヲ改訂致シマシテ、ヤハリ此通りニナルノデスガ、此四十二年
ノ五千七百万圓ノ不足ノ補填ノ第一ニ持ツテ參ルモノガ、四十一年度ノ豫定ノ剩餘
金約三千万圓デアリマス、然ルニ此三千万圓ノ四十二年度ノ剩餘ト云フ中ニハ、此
增收等ニ依ツテ得ルコトコロノ增收ノ約五百萬圓ヲ含シテ居ルデアリマス、サウシマス
ルト假ニ、之ヲバ四十二年度カラ增收ヲ施行スルトシマスルト、三千万圓ノ中カラ約五
百万圓ヲ減ズルコトニナリマスカラ、五千七百万圓ニ對スル補填ガソレダケ少ナクナル譯デ
アリマス、ソレカラ其上ニ尙此增收ノ後ニ又御説明ヲ致シマスガ、施行ノ初年度ニ於テ
ハ、納期ノ關係或ハ消費ノ減モ實ハ見テ居リマスカラ、豫定ノ收入ノ殆ド半額ニモ達シナ
イ見積リデアリマス、ソレデ若シ四十二年度カラ施行シテ來マサルト、四十一年度ニ於テ
增收等ノ收入ガ約五百萬圓、ソレカラ四十二年度カラ施行ノ第二年度目ニナリマス、多
少消費ノ回復モゴザイマセヌル、ソレカラ納期ニ完全ニ這入ルヤウニナリマスカラ、約二千
位ノ收入ヲ四十二年度ニ於テハ得ル計算ニナツテ居リマス、サウシマスルト四十二年度カ
ラ施行シナイデ、四十二年度カラ施行シマス、四十二年度ニ於テ得ントシテ居ル二
千万圓内外ノモノガ、第一ニ無クナリ、ソレカラ四十二年度ノ三千万圓ノ剩餘金ヲ、

四十二年度ノ方へ持ッテ來ヤウトシテ居ル五百萬圓ガ減ジテ、二千五百萬圓シカ四十二年ニ剩餘金ガ來ナイコトニナリマス、サウシマスルト、詰リ四十二年度ニ於テ補填財源トシテ有シマスルモノガ、二千五百萬圓ノ四十二年度ノ剩餘金、是ノミニ止マルコトニナリマス、五千七百萬圓ノ不足ニ對シテ、二千五百萬圓ノ補填財源ヲ有スルニ過ギナイ、斯ウ云フコトニ陷ルノデアリマス、殆ド二千萬内外ノ不足ガ四十二年度ニ於テヤハリ見エルコトニナツテ居リマス、四十二年度ニナリマシテモ數字ハ大變込入リマスカラ、重ネテ申シマセヌガ、殆ドサウ云フ事情ニナリマシテ、四十二年度ノ補填財源モ亦不足スルト云フコトニナリマス、三年トモ不足シテ來ルコトニナリマス、一年カラ施行スルトト二年カラ施行スルトト、殆ド今度計畫ニ係ルコトコロノ全體ノ組織ガ動搖スルヤウニナリマス、即チ一箇年ノ差ニ依ッテ此計畫ハ根柢カラ痛ムヤウニナカラウカト思フ位デス、ソレカラ四十二年度カラ増稅ヲ施行シナクテハナラヌト云フ必要ハ詰リ此五六箇年ノ所ハ、通ジテ計畫ヲ立テマスカラ、此通りニナリマス譯デアリマス、第三ハ増稅ハシテ見テモ豫期ノ收入ヲ得ル見込ガアルカ否ヤ、是ハ御尤ノ御質問デアリマスガ、吾々ノ方デハ收入ハ獲得ル積リニ見テ居リマス、尤モ増稅ヲスツト續ケテ來テ居ルコトデアリマスカラ、消費減ト云フコトハ餘程能ク見テ置カケレバナリマセヌ、ソレデ約一割以上ノ消費減ヲ酒ニ付テ見テ居リマス、殊ニ酒ガ數年引續イテノ激増デアリマスカラ、殊ニ消費減ヲ多ク見テ一割以上ノ減ヲ見マシテ、サウシテ其減ハ五年間バカリ掛ツテ、漸次回復致シマシテ、六年目カラニナリマス、殆ド増稅實行當時ノ消費高ニ復スルデアラウト云フ見込ヲ立テ、居リマス、ソレデ施行ノ初年ニ於キマシテ、結局ニ於テ豫期スルトコロノ收入ヲ見ルヤ否ヤト云ヒマス、是ハ御疑問ノ通り、ソレハ得ナイト云フ見込デアリマスソレデ消費減ヲソレケ見テ居リマシテ、極ク大丈夫ヲ取ツテ居ル積リデアリマス、ソレデ國力ハ、毎年進歩致シテ居リマスルトハ、是ハ間違ナイコト、思ヒマス、サウシマスルト國ノ力ノズツト進歩スルニ從ッテ、漸次又消費ガ舊ニ復スルヤウニナルデアラウ、其間約五年ト見テ居リマスルカラ、施行初年ニ於キマシテ、御話ノ通り最初二期スルトコロノ收入ヲ得ナイコトハ、吾々モ御同感デアリマス、ソレデ消費減ヲ見テ居リマス、ソレカラ第四ニ三稅目ノ他ニ別段ニ稅ノ良イ物ハナカッタカト云フ御趣意ノ御質問デアリマシタガ、ソレニ付キマシテハ、種々攻究ヲ致シマシタガ、結局此三種ノ物ニ付テ消費稅——間接稅ヲ課シ或ハ増シマスルコトガ一番適當ト考ヘタノデアリマス、他ノ物ト比較上今日ノ各種ノ稅ニ付キマシテ、又新シク起シ得ベシト見込ミマス、種目ノ中ニ付テ、一番此三種ノ物ヲ適當ト考ヘマス、ソレニ付キマシテ又他ノ物トノ比較上ノ御議論デモ起リマシタ時モゴザイマスレバ、此際ニナリマシテ又能ク説明ヲ致ス積リデアリマス、ソレカラ第五ガ煙草ノ値上ニ付テノ御質問デアリマシタガ、是ハ増收ト云フ目的ヲ以テ、昨年ノ十二月末カラシテ四十二年度ノ目的トシテ、其率ヲ昨年ノ十二月末ヨリ實行シタ譯デアリ、此事ハ早ク増收ヲ見たいト云フガ如キ趣意ヲ以テ、引上ゲタノデハナイカト云フ御疑念モアルヤウデアリマスガ、ソレハ全ク違ッテ居リマス、是ハ最初ノ計畫カラシテ、四十二年度ニナリマシテ實行スルトコトニ勿論ナツテ居ルデアリマス、併シ是ハ吾々が申シマスヨリハ、却テ詳シク此席ノ御方ガ御承知デアラウト思フ位デアリマスガ、稅ニ付キマシテ増稅前ニハ見越輸入ガアリマスト同シヤウニ、專賣ノ煙草ニ付アモヤハリ賣捌人小賣人等ノ

間ニ於キマシテ相類スルトコトガ、行ハレテ、其結果ハ誰ガ苦ムカト云ヒマス消費ガ一番迷惑ヲ致シマス、國庫モ少シモ益ヲシマセヌ、又賣捌人等ノ中ニモ、損得差引シテ見レバサウ益バカリデアリマセヌガ、是ハ能ク遺リタガルトデアリマス、詰リ賣捌人等ノ中ニ多少ノ益ヲ得ルモノガ幾ラカアルノデ國庫ニモ何モ益ガナク消費ガ獨リ迷惑ヲスルト云フコトガ、煙草ノ値上ゲニ付テ起リ得ルコトデアリマス、之ヲ前ニ氣遣ヒマシタカラ此計畫ヲ最初調査致シマス際カラシテ、餘程秘密ヲ守リマシテ、——絶對ニ秘密ト致シマシテ大藏省ノ部内ニ於キマシテモ二三ノ人ノ外ハ扱ハヌト云フ位ニ致シテ居ルデアリマス、併シ此財政ノ計畫デアリマスカラ、何時マデモ大藏省ノ中ニ閉止メテ置クコトモ出來セズ、出スベキ所ハ問題ヲ持ッテ往カナケレバナリマセヌ、サウ致シマスルト洩ラヌト云フマ譯デアリマセヌガ、ヤハリ何時ノ間ニカ世間ニ傳ハルコトニナツテ十二月末ニナツテ其評判ガ表ニ顯ハレナイデ、内部ニ能ク傳タ其結果、吾々が煙草ヲ買ニ往キマシテ、是ト思フテ買ニ往ッタ品ヲ買フコトガ出來ナカッタ位デアリス、ソレハ東京ノミナラズ、地方ニモ及ンデ參リマシテ、消費者ガ斯ウ云フコトデアレバ買ヒタキモノハ買ヘズ、結リ自分ノ嗜好ヲ充タスコトガ出來ナイ、ソレヲ強テ買ハウト思ヘバ、何時ノ間ニカ高ウテモ金ヲ出サナケレバ買ヘナイヤウナコトニナリマシタ、斯ウ云フコトガ全國到ル處トハ申シマセヌガ、殆ド國內ノ大部分ノ場所ニ現ハレテ參リマシタ、ソレカラ斯ウナツテハ最早躊躇スル譯ニハ往カヌ、目的ハ四十二年カラ増收ヲ得レバ宜イコトデアリマス、四十二年度ノ方ハ既ニ歲入豫算ハ協贊濟ノコトデ、其以外ニ此煙草ノ増收ヲ得ル必要モナク、又増收ヲ其以外ニ計ルコトハ穩當ト云フコトハ、出來タケレドモ、經濟上又一般消費者ノためニハ已ムヲ得ヌカラシテ、斷然ト思切ッテ驟速ニ此値上ヲ實行スル外ハナイ、斯ウ云フ趣意ハ十二月ノ末カラ實行スルヤウニナリマシタ、全ク其趣意デアシテ居リマスノデアリマス、法律上ニ對シマシテハ違法トカ場所ニ依ルト違憲トカ云フ意味ノコトヲ聞クガ、サウ云フコトハ全クナイ積リデス、一般ノ利益ノ爲ニスル必要ハナクシテ、政府ガ得テ居リマスルトノ權能ヲ濫用シタト云フ如キ嫌ハ全クナイモノト確信ヲ致シテ居ル、若シソレヲ放任スレバ多少ノ不穩當以上ニ一般ノ不利益ヲ生ズルコトト考ヘマスカラ、十二月ノ末カラ實行スルコトニ致シマシタ、大體箇條ヲ擧ゲテノ御質問ハ是ダケノ説明ヲ致シテ置キマス

○早速整爾君 更ニ伺ヒタイガ、唯今大藏大臣ノ御説明デ能ク分リマシタガ、此増稅ハ必要已ムヲ得ナイト云フコトヲ、永々御説明ニナツタ中詰リ此外ニ途ハナイ、歲出ノ整理モシ、是以上ニ今日ノトコロデハ經濟狀態ノ上カラ公債ニ依ル譯ニモ往カズ、ドウシテモ犧牲ヲ國民ニ向ッテ求メルヨリ外仕方ガナイト云フ御話デ、政府ノ事情話トシテハ尤ノヤウニ受取リマシタガ、唯今ノ大藏次官ノ御説明ヲ聽イテ見ルト左様ナ次第デアラナラバ、歲入ニドウシテモ不足ヲ告ゲテ外ニ途ガナイト云フコトハ、モウ少シ前ニ分ッテ居ル話デ、唯公債ノコトガ經濟狀態ノ少シク變ジタト云フ位ノ話デアルガ、免ニ角歲出ノ整理ハ此上仕様ガナイト云フコトニナルト、多年ニ亙ッテ計畫ノ上カラ言フト、モウ少シ前ニ歲入ノ不足ヲ補フ途ガ必要デアルト云フコトガ、分ラナケレバナラヌト思ハレル説明ノ意味ニ於テモウ少シ聽取リ難イ點ガアルノデス、前ニ政府ガ増稅ヲシナイト云フコトヲ宣言シタ、ソレヲ反古ニシテ今回増稅ヲシナケレバナラヌト云フコトニナツタノハ公債政策ノ失敗シタコトガ一ノ原因デ、非増稅ノ宣言ヲ取消シタハ、公債政策ノ失敗ノためニ已ム

ヲ得ヌト云フコトハ、大藏大臣モ言ハレルガ、一體非増税ノ宣言ヲシタ當時ヤハリ數年先テハ歳入ニ不足ヲ告グルコトハ分ッテ居ッタ筈、一昨日モ大藏次官ハ財政計畫ヲ根本ニ動かシテ居ラヌト言ハレタガ、サウスレバ非増税ノ言明ヲ取消シテ今日増税ヲシナケレバナラヌノハ果シテ何故アルカ、大藏次官ノ説明ニ依ルト前二分ッテ居ラナケレバナラヌ、斯様ニ私ハ聽取ルノデアアルガ、此點ニ付詳細ノ説明ヲ煩シタイ、ソレカラ稅種デアリマスガ是ヨリ外ニ財源ヲ求メルニ比較上宜イ方法ガナイト云フコトデアアルカ、消費稅ニ依ツタト云フコトニ付テ消費稅ノ宜イト大藏大臣ノ説明ニハ言ウテアル、併シ消費稅ガ國民ニ苦痛ヲ與ヘルコト甚シト思フテ居ルノデ、今少シ消費稅ヲ増加シテモ少シモ差支ナイ、消費稅ヲ取ツタ方ガ外ノ稅種ヲ選ビヨリ餘程宜イト思フコトノ理由ヲ明白ニ伺ヒタイ

○政府委員(水町袈裟六君) 今ノ四十二年度以降ノ不足ハ前年ニ於テ已ニ見エテ居ラナケレバナラヌコトハナイガ、之ハ至極御尤ノ御尋テ、四十年年度ノ豫算ヲ議スルトキニ其不足ハ見エテ居ラナケレバナラヌ譯デ、現ニソレハ見エテ居ッタノデス、之ニ付テハ昨年ノ一月二十四日ノ衆議院豫算委員會第二回速記録ノ十七八頁之ヲ御覽シタルト能ク書イテアル、不足ガアルト云フコトハ明言ヲシテ居ッタノデス、唯四十年ハ斯ク云フ種々ノ財源ガ殘ッテ居ルカラ別ニ公債ヲ募ルトカ稅ヲ増ストカ云フコトヲヤラヌデモ往ケル、四十一年モ略々往ケル積リト云フタケテ、四十二年度以降ニ於テハ何カノ途ヲ以テ補填ヲ要スル不足ガアルト云フコトハ既ニ明記シテアルノデアリマスカラ、之ハ其通り御承知ヲ願ヒマス、ソレヲ四十年年度ニ於テ不足ノナイヤウニ歲出ヲ整理シタラバ宜イデハナイカ、後年ニ至ッテ漸ク之ヲ整理スルト云フハイカスト云フ御話、是ハ御議論トシテ免ニ角、四十年年度ニ於テハマダソコ迄整理ヲ進メキラスデ居ッタノデス、第二ノ消費稅ヲ増加シテモ宜イト云フ理由、是ハ主務局長カラ説明ヲ致シマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今早速君ノ御尋ノ消費稅ニ取ツタノハドウ云フ譯デアアルト云フノ御質問、之ニ付テハ他ノ政府委員ヨリモ御答ガアリマシタガ、戰爭前ノ日本ノ直接稅ノ間接稅ノ割合ヲ比例ヲ取テ考ヘ、ソレカラ非常特別稅ノ加ツタ即チ一億六千万圓ノ加ツタ後ノ直接稅ノ間接稅ノ比ベテ見マスルト、一億六千万圓ノ非常特別稅ヲ増徴シタタメニ餘程直接稅ノ割合ガ強クナッテ居リマス、チヨット其割合ヲ申シマスルト、即チ三十二年度ノ割合ヲ御話ヲ致シマス、直接稅ノ間接稅ノ割合ガ、直接稅ノ方ガ百分ノ三十五、八七、ソレカラ間接稅ノ割合ガ百分ノ六十四、一三、斯ウ云フ割ニナッテ居リマス、ソレカラ戰爭後即チ増稅後ノ割合ヲ見マス、直接稅ノ割合ガ百分ノ四十六、一、ソレカラ間接稅ノ割合ガ百分ノ五十九、三九、斯ウ云フ割合ガ出マシタ、サウ云フ風デアリマシテ一億六千万圓ノ増徴致シマシタガタメニ、餘程直接稅ノ方ニ割合多ク掛ッテ居ル、其點カラ見マシテモ、戰爭中ニ於テキマシテ財政上租稅ノ增收——租稅ニ依ツテ增收ヲ圖ルト云フ必要ガ起リマシタ以上ハ此割合ヲ考ヘマシテモ間接稅ノ方ニ幾ラカ往キマスル方ガ、權衡ヲ得ルデアラウト云フコトガ、先ツ一ノ理由デアリマス、且先般大藏大臣ヨリモ説明モアリマシタガ、直稅間稅ト云フ租稅ノ制度ノ立方ハ、諸外國種々實況ハ違ッテ居リマスケレドモ、大体ニ於テ今日租稅ノ制度ノ發達シテ居ルトコロノ諸外國ニ於テキマシテハヤハリ間接稅ニ重キヲ置イテ之ニ依ツテ租稅ノ收入ヲ得テ往クト云フ方法ヲ執ッテ居ルト云フ實況モ見エマス、ソレ等カラ考ヘマシテモ、間接稅ノ方ニ租稅ノ收入ヲ求メルト云フコトハ、負擔ノ公平ヲ期スルト云フ點カラ見マシテモ相當デアラウ、

即チ非常特別稅ノ掛リマシタ一億六千万圓ノ負擔ト云フモノハ、割合ニ直稅ノ方ニ割ガ強ク往ッテ居ッタノデアリマス、其權衡ヲ能ク取ルニハ間接稅ノ方ニ持ッテ往クト云フコトガ相當デアラウト云フコトガ、一ツノ今回増稅ノ圖ルニ付キマシテ、酒、砂糖、石油等ニ計畫ヲ立テマシタ次第デアリマス、ソレカラ尙此酒ニ付テ先刻モ御説ガゴザイマシタガ、稅法審查委員會ニ於テハ、酒ニ付テハ増稅ノ餘地ガ無い、即チ酒ニ増稅スレバ收入ガ減ル、今増稅スルノハ時機デナイ、絶對、酒ニハ増稅ノ餘裕ガ無いト云フコトニ審查委員會ガ決定シテ居ルデハナイカ、ソレニ今酒ノ増稅ヲ計畫スルト云フコトハ無法デアルト云フ御説ノヤウデゴザイマスガ、此酒ニ付キマシテ、增收ヲ圖ルト云フコトニ付テハ、ソレ等ノ點ハ餘程研究ヲ致シタ積リデアリマス、審查委員會ニ於テキマシテモ、茲ニ唯今御讀ニナリマシタ通りニ書イテアリマスガ、丁度大藏省ノ審查會ガ審查ヲ致シマシタトキハ、三十九年ノ初デアリマス、其當時ノ酒ノ稅ノ歩合ト云フモノハ先刻モ御話ガアリマシタガ、三十五年、六年、七年頃ハ造石高モ餘リ殖エナイト云フ當時ノ實況デアッタノデス、其事情ヲ當時審查委員會ハ見テ居ッタノデアリマスルカラ、昨今ノ狀勢ニ於テハ酒ノ稅ヲ此上増スコトハ時期デナイ、斯ウ云フコトヲ決議シテ居ルノデス、所ガ其後酒ノ景氣ヲ見マスルト、三十九年ノ如キハズンズン造石高ガ増シテ居リマス、四百何万石ト云フ高ニ達シテ居リマス、尤三十九年度ハ事業勃興ノ時期デアリマシテ、酒ノ如キモヤハリソレニ伴ヒテ造石高ガ殖エタト云フコトモアラウト存ジマスガ、尙四十年——昨年ニ入りマシテノ狀況ヲ見マスト是亦酒ノ造石高ガ殖エテ居リマス、四百二十万石、是ハ昨年ノ十月ノ即チ四十年ノ、酒造年度ノ初メニ於テノ酒造ノ石高ノ見込デゴザイマス、斯ウ云フ有様デアリマシテ、酒ノ景氣ハ大ニ回復シテ丁度三十九年酒ノ稅ガ一石七圓デアッタ、其時ガ凡ソ四百三十万石ヲ越シテ居ルト思ヒマスガ、其位ノ勢ニ今日ハ達シテ居ルノデアリマスカラ、三十九年ノ初ニ於テ審查委員會モ増稅ノ餘裕ナシ、時期ニアラズ、斯ウ云フコトヲ申シマシタノハ、其當時ノ經濟狀態ニ於テ考ヘレバ尤モ穩當ナル考デアッタデアリマス、酒ノ如キニ至ッテハ今日大ニ狀況ヲ回復シテ居ルト云フ點カラ見マシテモ、増稅ニ於テハ決シテ餘地ガ無いトハ私ハ考ヘマシデアリマス

○早速整爾君 時々見込ガ變ルノデスナ、大藏省ノ……
○政府委員(櫻井鐵太郎君) 先ツ間接稅ニ付キマシテ御話ヲ申セバ、酒ニ付テハ此様ナモノデアリマス
○早速整爾君 又來年變ルノデアリマスカ
○政府委員(櫻井鐵太郎君) ソレカラ砂糖又石油ト云フコトニ付キマシテモ、今日租稅ニ依ツテ增收ヲ計ラネバナラヌト云フ今日ノ場合カラ考ヘマスレバ、最前申シマスル通り間接稅ニ依ルラ相當トスル、負擔ノ公平ヲ圖ル方法デアアル、又絶對ニ增收ノ餘地ガナイトモ考ヘナイノデアリマス、殊ニ石油ノ消費稅ニ付キマシテハ、是ハ新規ニ課稅ヲ致スノデアリマス、一石ニ付テ一圓ト云フ稅率ヲ定メルノデアリマス、一石ニ付テ一圓ト云フ稅率ハ決シテ重クナイ、寧ろ輕イト云フテ宜イ次第デアリマスカラ、或ハ之ヲ以テ消費者ガ困難ヲスル惡ルイ稅デアルト云フコトヲ言ヒマスケレドモ、私共ノ見テ居ル所デア、石油ノ消費ハ一般的ノモノデアアル、増スコトハ出來ヌト云フモノモアリマスケレドモ、今日日本ノ國情カラ見マスルト、石油ハ貧富ヲ通シテ一般ニ使ッテ居ルトコロノ消費物

デアリマスカラ、是ニ稅源ヲ求ムルト云フコトハ、強チ貧民ノ負擔ヲ特ニ重クスルト云フモ
 ノデハナイ、即チ一般的ノ負擔デアリマスカラ、租稅ヲ取ル上ニ於キマシテモ、最モ相當
 ノ財源デアルト思ヒマス、ソレカラ尙附加ヘテ御參考ニ申上ゲテ置キマスガ、増稅案ノ
 中、酒、砂糖ノ稅率ヲ増シ又ハ新ニ石油稅ヲ設クルト同時ニ、内國稅ノ稅率ヲ上ゲマ
 ス以上ハ、輸入稅——輸入稅ノ或物、是亦相當ノ權衡ヲ取ラナケレバナラヌデアリマ
 ス、外國カラ入ッテ參リマスル、酒、砂糖其他ノモノニ付キマシテモ、ソレトノ内國稅ト
 共ニ鈞合ヲ取ッテ行カバナラヌデアリマスカラ、此法律案ノ中ニモ關稅定率法、輸
 入稅表中ノ改正案ト斯ウ云フモノガ出來マシテ、此増稅ト關聯シテ諸君ノ御審議ヲ願
 ヒタイト云フコトニナッテ居リマス、是ダケ參考ノタメニ申上ゲマス

○三井忠藏君 本員ノ御尋ヲ申サントスルトコロノモハ、大概早速君カラ既ニ言盡サ
 レマシタガ、大藏次官ノ御說明ニナリマシタ金額ニ就テ聽漏ラシマシタヤウニゴザイマスル
 ガ、四十二年度ノ五千七百萬圓ノ缺陷ヲ補填スルヤウニ御說明ニナッテヤウニ聽キマシ
 タガ、果シテ私が聽誤リマセヌケレバ、二千五百萬圓ト二千圓、即チ四千五百萬圓、
 此缺陷ノ五千七百萬圓ノ中カラ四千五百萬圓ヲ取リマシタ不足ノ缺陷ト云フモノハ、
 政府ニ於テハ何ヲ以テ補填スル御考デアルカ、ソレヲ承リタイ、ソレカラ彼ノ酒造稅ノコ
 トデアルガ、早速君ノ質問ニ對シテ大藏次官、主稅局長カラ御說明モアリマシタガ、如
 何ニモボンヤリテ、酷ニ申セバ胡麻化シ的ノ御答辯トシカ聽取レナイ、ナゼトナレバ稅法
 審査會ニ於テ十二圓ノ造石稅ヲ十五圓ニ上セ、加ルニ非常特別稅ヲ加ヘタメニ是
 ヨリ以上ノ増稅ノ餘地ハナイト云フコトガ、確カニ報告中ニアル、其事柄ハ其報告中ニ
 アルノミナラス、十二圓ガ十五圓ニ増加セラレタ其年度ノ割合ヲ見マシテモ事實ガサウ
 ナッテ居ル、其報告ハ眞實ナルモノデアル、三十二年ノ十二月ノトキノ造石高ハ四百
 六十万石アツタモノガ、此十五圓ニナリマシタメニ其翌年翌々年ハ二百二十萬石——
 三百六十萬石ニ減ッテ居ル、ソレハ見越造石ノ結果デアルト呼フ者アリノミナラ
 ス、ソレヨリ年々四百萬石ニ上ッテ居ラナイ、此事實ガアルカラ、審査會ノ報告ガ眞正
 ノ報告ト思フ、其所ニ對シテ主稅局長ハ三十九年度ニ於テ調ベタトキ今日トハ狀
 態ガ異ッテ居ルト云フコトデアリマスガ、此報告ハ即チ三十九年ノ十二月ニ於テ大藏
 大臣ニ報告ガシテアル、其三十九年ノ造石高ハ僅ニ三百七十萬石ト云フコトニ載セテ
 アリマスガ、是ニ對シテ四十年十月ニ於テ四百三十萬石ニナッテ云フ、六十萬石
 ノ増加ヲ見テ狀態ガ異ッテ居ルト云フ簡單ナ見識ヨリシテ、是ハ増稅ヲスルノ餘地ガ
 アルト云フコトニ御見込ニナッテ居ルモノデアリマスガ否ヤト云フコトノ御尋ヲ申シタ
 イ、ソレカラ石油消費稅デアリマス、全軀此政府ノ租稅ノ徵收ノ精神ヲ見マシテ云フ
 ト、之ヲ酷ニ申シマスレバ、細民征伐ト云フガ如キノ徵稅ノ方法デアル、何ヲハ細民
 征伐ト云フカト申シマスレバ、彼ノ專賣ノ如キモノデモサウデアル、又輸入米ノ稅ノ如
 キモノハ細民征伐ト云フテモ不可ハ無イト考ヘル、輸入米ノ如キモノハ大概職工其他
 細民ノ食用スルモノデアッテ、上等ノ者ノ食用スルモノデナイ、ソレガ此一石ニ付キ一圓五
 十錢ト云フモノハ悉ク細民ガ稅ヲ納ムルト云フコトニ事實ニ於テナッテ居ル、其上ニ唯今
 主稅局長ハ石油ト云フモノハ、上下貧富ノ別ナク一般ニ消費スルモノデアルカラ、一般
 ニ賦課セラル、稅ア、租稅トシテハ甚ダ良性質ノモノデアルト云フコトヲ御說明ニナリマ

シタガ、今日ノ狀態ハ大概上等ノ人ハ電燈トカ或ハ瓦斯トカ云フヤウナモノヲ用非マ
 シテ、此石油ヲ用ユルモノハ大概中以下ノ人民デアル、之ヲ以テマシテモ大概此石油稅
 トカ或ハ鹽專賣トカ輸入米ノ稅トカ之ハ金額ハ上リマセヌケレドモ、其中ノ大概ハ皆細
 民ノ負擔トナッテ居ル、故ニ一度此稅ニ——徵稅ニ於テ議會ガ協贊ヲ與ヘマシルト云フ
 ト、政府ハナカノク之ヲ改廢スルト云フコトハ容易ニナサラナイ、其例ヲ申シマスルト云
 フト此惡稅ノ最モ惡稅タル鹽專賣ノ如キモノ、一度之ヲ捉ヘマシルトナカノク放スト云
 フコトヲシナイ政府デアル、故ニ今爰ニ於テ石油稅ノ如キモノニ協贊ヲ致シマシタナラハ、
 ナカノク容易ニ此數年ノ中ニハ改廢セヌモノト私ハ見込ミマス、因ッテ成ルベクナラハ私ハ
 此石油稅ノ如キモノハ徵收セナイト云フコトニシタイト云フ精神デアリマスカラ、政府ハ此
 増稅ノトキニ當リマシテ、酒ノ増徵ト砂糖ト石油ノ外、別ニ何カ稅目ヲ見付ケマシテ調ベ
 マシタモノハゴザイマセヌカ、是ニ對マシテハ大藏次官ハ比較的是ガ宜イト云フヤウニ考ヘ
 ルト云フヤウナコトガアリマシタガ、此三種目ノ外ニ何カ別ニ租稅ノ種目ニ付キ御調ベニ
 ナツタコトハアリマセヌカ否ヤト云フコトニ付キ御明答ヲ願ヒマス

○政府委員(水町袈裟六君) 甚ダ恐縮デゴザイマスガ、第一問ガ少シ能ク趣意ヲ聽
 取リマセヌデシタガ……

○三井忠藏君 或ハ私ガ之ヲ聽誤リマシタデアラウト自ラ考ヘルガ、先刻大藏次官ヨ
 リ四十二年度以後ノ缺陷ガ五千七百萬圓アル、是ニ四十一年度ノ餘剩金ノ二千五
 百萬圓ヲ繰込ミマシテモ尙云々ト云フコトガアリマシタガ、此二千五百萬圓ト増稅ノ二
 千七百萬圓トヲ合セテ四千五百萬圓トナル、此四千五百萬圓ヲ四十二年度ノ缺陷即チ五
 千七百萬圓カラ引去リマシテモ尙一千二百萬圓ノ不足ガ出ルヤウニ聽取リマシタガ、
 或ハ是ハ私が聽誤リカ知レマセヌガ、果シテ私ノ聽取リマシタ如クナラバ、尙其上ノ不足
 ノ一千餘萬圓ト云フモノハ何等ノ收入ヲ以テ補填セラル、御考デアルカト云フノデス

○政府委員(水町袈裟六君) 私ノ口ガ不辯デアツタカ知レマセヌガ、ソレハ四十一年
 度カラ増稅ヲ施行シマセヌケレバ今ノ通りナリマス、斯ウ御話シタト考ヘマスガ、四十
 一年度カラヤッテ參リマス、其外ニ前申シマシタ自然ノ増ト云フヤウナモノヲ多少見テ
 參リマスカラ、ソレ等ト合セテ四十二年度ノ方ハ何デモ七八十萬カソコヲ殘リヲ生ジ
 得ルヤウナ計算ト考ヘテ居リマス、ソレカラ又酒ニ付テノ御質問デアリマス、是ハ大
 體前申シマシタ通り消費ハ減ズルニ相違ナイト思ヒマス、ソレハ施行後ニ於テ政府ハ直
 チニ酒ニ依ッテ増收ヲ見ルコトハムヅカシカラウト、斯ウ見テ居ルノデアリマス、其消費減ハ
 約一割少シ以上ニナリマセウガ、約一割ト立テ、居ル譯デアリマス、ソレニ付キマシテ主
 稅局長カラ先刻附加ヘテ說明ヲ致シテ居リマスノハ、一割ト云フ消費減ヲ見テハ居リマ
 スケレドモ、前年來今年ニ互リマシテノ實迹ニ依リマス、ソレ程減シナイカモ知レマセヌ
 ガ、併シ大事ヲ取リマシテ一割ヲ減ズルモノト、斯ウ見テ居ル譯デアリマス、ソレデ數々ノ
 應答ノ中デアリマスカラ或ハ一端ヲ捉ヘテ御覽ニナルト、アツコク矛盾シタトカ、或ハ
 前後話ガ合ハヌト云フヤウニ御聽取ニナルカ知レマセヌガ、今ノ通り譯テ別ニサウ矛盾
 毛致シテ居ルマイト思ヒマス、稅法整理調査委員會ノ方デ調査シタ結果モ、是マデノ
 増稅ニナツタモノ、結果ヲ見マシテ減ッテ居リマス、此上ニ唯増スノミデアリマシテハヤハリ
 消費減ガ多クナリマシテ、千萬圓取ラウト致シマシテモ例ヘハ四十一年度カラ何割ツ、

カ増シテ、直チニソレニ取ラウトシテモ豫期ノ通りニハ往クマイト思ヒマス、殊ニ税法調査會ノ方デハ整理ト云フコトヲ土臺ニシテ論ジテ居ル譯テ、今日一億八千万ノ税ハ是ハドウシテモ減ズルト云フコトハ出來ナイ、其範圍内ニ於テ各税ノ間ニドウ整理スレバ宜シイカ、ソレニ付テハ酒ヲ増シテ、サウシテ酒ノ方ハ増シテモ外ノ方ヲ減シナケレバナラヌ必要ガアルカト云フノガ、詰リ問題デアリマス、或ルハ地租ヲ増シテ他ノ方ヲ減シナケレバナラヌ、或ハ何ヲ増シテ何ノ方ヲ減シナケレバナラヌカ、チヨット此比較ノ論究ニナツテ居リマス、其土臺ト致シマシテ今ノ酒モヤハリ外ノモノ、減ヲ補フタメニ酒ヲ増スト云フコトハ到底ムツカシカラウト思ヒマス、此上増シタトコロガ今ノ消費減ト云フコトガ起リマスカラ、豫期ノ收入ヲ直チニ得ルト云フコトハムツカシカラウト、減ズレバ直チニ其補填シナケレバ一億八千万圓ガ缺ケルヤウニナリマス、是ガ始終土臺ニナツテ居リマスカラ、其加減ヲシテ御覽ヲ願ヒマス、或ハアツチコツチ飛ンデ御話ヲスルタメニ矛盾スルヤウナ嫌モアルカ知リマセヌガ、大體サウ云フ趣意テ、整理ヲ致シテ居リマス、ソレカラモウ一ツアリマス、此石油ノ税ニ付キマシテ貧民税——詰リ貧民ヲ苦メルノミデアツテ、甚ダ不當ノモノデアルト云フガ如キ御意見ノ御質問デゴザイマシタガ、之ニ付キマシテハ掛ル負擔ノ程度次第ト思ヒマス、若シ掛ルモノニシテ上下通ジテ掛リマスルモノハ税トシテハ一向惡ルイコトハナイト思ヒマス、唯掛ルガタメニ富シ人ニハ何デモナイケレドモ、貧シ人ガ非常ニソレガタメニ苦ムトナレバ、是ハ税ノ立方ガ惡ルイト云フコトニナリマス、ソレデ今此案ニ載ツテ居ル一石一圓ト云フ税ハ、ソレ程酷イ負擔ヲ貧民ニ掛ケルモノデハナカラウト吾々共ノ方デ信ジテ居ルノデアリマス、一升一錢ノ税デアリマス、サウ非常ニ貧民ノミヨ苦メル税トハ吾々ハ考ヘテハ居リマセヌ、ソレカラ尙此電燈等ニ關シテ御話モゴザイマシタガ、成程非常ニ富シテ居ル人ハ電燈モ使ヒマスルシ、瓦斯モ使ヒマスルガ、是ハ國民全體ニ比較シテ見マスルト殆ド九牛ノ一毛ト云フガ如キ比較ニナツテハ居ルマイカト思ヒマス、ソレデ又此電燈或ハ瓦斯ニ付キマシテハ、餘リ一般ト比較上ノ方ニハ重キヲ置カヌデアリマス、ソレヲ除キマス、概シテ石油ヲ使ツテ居リマス

○大津淳一郎君 前回ニ速記録ヲ見テト云フ御約束ガアリマススカ速記録ヲ見マシタノデ、御尋ヲ致シタイト思ヒマス、増税ヲスルト云フ場合ハ餘程政府ノ財政計畫ト云フコトヲ堅ク信ジタ上デナケレバ増税ト云フモノニ贊成スルコトハ出來ナイ、増税ヲ許スコトガ出來ナイコトハ申スマデモナイ譯テ、政府ノ財政計畫ヲ信ジ得ラル、程度マデハ御説明ヲ請ハナケレバナラヌト思フテ居リマス、此現在ノ状態ニ對シテ増税ヲスルト云フニ付テハ、總理大臣モ何某ノ宴會ニ於テ——何某ノ宴會デナイ、政友會諸君ノ宴會ニ於テ増税ニ贊成セラル、ノハ御苦痛デアアラウケレドモト云フ御言葉ガアツタ、既ニ總理大臣モ苦痛デアルト云フコトヲ御承知ニナシテ、又大藏大臣ハ有事ノ日ニアツテハ戰爭ニハ決シテ準備金ヲ——戰爭ノ準備金ハ持ツテ居ラヌガ、有事ノ日ハ國民ノ愛國心ニ訴ヘル、斯ウマデ國民ニ依頼シナケレバナラヌ状態ニ居リナガラ、又苦痛ト云フコトヲ信ジテ居リナガラ、此處ニ増税ヲシヤウト云フデアツテ見レバ、餘程財政計畫ノ上ニ已ムヲ得ザルト云フ十分ノ上ニモ、十分ナル理由ガ存在シテ居ラナケレバ決シテナラヌト思ヒマス、然ラハ財政計畫ハドウデアアルカト云ヘハ、殆ンド今日マデノ御説明デハ信用ノスルコトガ出來ナイ、大藏大臣ノ説明ハ本會ニ於キ委員會ニ於テモ聽キマシタガ、殆ド要領ヲ得マセヌ、由來大藏大臣

ハ不得要領ヲ以テ世ノ中ニ名ノアルト云フコトハ、世間カラ聞イテ居リマスケレドモ、斯クマデニ要領ヲ得ナイト思ハナイノデアアル、併ナガラ是モ新任ノ大臣トスレバ、先ヅ已ムヲ得ヌトシマスレバ、今日此場合ハ次官タル水町政府委員ノ言フ何處マデモ確メテ、ソレヲ以テ財政ノ基礎ハ如何ナルモノデアルト云フコトノ判斷ヲ下スヨリ外ハナイ、然ルニ前回ニ於テノ説明ニ對シテハ殆ド豫期シタルノ——失望ヲシテ益々疑ヲ深クシタト思ツテ居リマス、現在ノ財政計畫ノ基礎ノ果シテ政府ノ計畫ガ宜イカ、ドウカト云フナラバ、現政府ノ前年來ノ計畫ノ成行ヲ見テ將來ノ安心ヲスルヨリ外ハナイ、内閣ハ變々ナクテナイ、現在ノ内閣デアレバ前年ノ計畫ガ果シテ完全ニ遂行サレテ居ルカ間違ハナイカ、然ラバ將來計畫デアアルカト云フコトヲ見ルノガ、是ハ普通ノ何レノ人デモ是ヨリ外ニ途ハナイト思フ、前年來ノ計畫ニ付テ説明セラル、トコロニ依ツテ見レバ、速記録ヲ見ヨ、斯ウ云フコトヲ前回ニ於テ申シマシタ、財政計畫ノ方ハ前年ヨリ今年ハ其先ニ一步ヲ進メルト云フコトニ過ギナイ、能ク大戰争ノ後ヲ承ケテ居ルカラ整理ヲスルト云フ大戰争ノ後ト云ヒマスガ、前年度ノ計畫アモ前々年度ノ計畫アモ何等別ニ新事業ハ起サズ、前方カラ仕來リノモノヨリ何モシテ來ナイ、財政計畫ヲ立テ、置イテ事業ノ繰延ト云フニ至ツテハ、決シテ前内閣ノヤツタ仕事デハナイ、即チ四十年年度ノ計畫現内閣ガ、四十年年度ノ計畫ヲ立テ、其計畫ノ遂行ガ出來ナイデハ繰延ベテ茲ニ尙増税ヲシヤウト云フニ當ツテ、一步ヲ進メタ計畫ヲ立ツトハ、是ハ何等ノ譯テ、前年ノ計畫ヲ其儘繰延モ何モセズ遂行シヤツテ尙一步ヲ進メルト云フナラバ、如何ニモ大藏次官ノ説明モ感服致スコトニナルガ、既ニ前年ノ計畫ヲ遂行スルコトガ出來ズシテ、之ヲ繰延ベテモ、尙財政計畫ハ一步ヲ進メタイト云フコトハ、如何ニモアツカマシイ御説明デハナカラウカト思フ、且先ニ大藏大臣ガ前年ノ計畫ヲ立テタ増税ヲシナイト云フノガ、今年ハ全ク増税ヲシナイト云フノデアアル、歳入歳出ノ豫算ヲ提出シテ其外今年ハ増税ヲシナイト云フコトハ、是ハ分リキツタ話デ既ニ財政計畫ノ歳入歳出ヲ提出シタ上ニ、今年ハ増税ヲシナイト云フコトハ説明ヲスル必要ハナイノデアアル、如何ニ不能力者ト雖モ、財政計畫ヲ出シテ置イテ不必要ナル今年ハ増税ヲシナイト云フ説明ハシナイ道理デアルガ故ニ、若シ大臣ガ不能力者デナケレバ増税ヲシナイト云フコトハ、其當時四十年年度ニ増税ヲシナイト云フノデアクシテ、四十一年度ニモ増税ヲセズシテ往クト云フコトヲ明言サレタコトハ、速記録ヲ今繰返シテ見テモ分リキツテ居ル筈デアアル、増税ヲセズシテ計畫ヲ立テ、而シテ其現内閣ガ四十年年度ニ立テタ計畫ヲ遂行スルコトガ出來ナイデ、ソレヲ繰延ベテ置イテ而シテ財政計畫ハ一步ヲ進メタ、財政ノ計畫ノ上ニ一步ヲ進メタト云フノハ、ドウシテサウ云フ計畫ヲ一步進メタト云フノガ、何レノ處カラ平然トシテ御説明ガ出來ルデアラウカ、私ニハ頗ル感服ハ出來ナイノデアアル、而シテ凡ソ今年ハ増税スルガタメニ、四十六年マデノ間ハ斯様ニ足ラナイ、斯様ニ足ラナイ、四十二年ハ斯ウ云フ缺陷ヲ生ズル、四十二年ハ斯様デアアル、四十六年マデノコロヲ見レバ是程足ラヌ、極メテ此増税ノトキニハ悲觀的ノ説明ヲナサレテ、前年計畫ヲ立テルトキニハ、増税ノ必要モナイ、募債ノ必要モナイト云フ樂觀的ノ説明ヲシテ、今又茲ニ至ツテ猫ノ眼ノ如ク一年過ギナイ中ニ又變ツテ悲觀的ノ説明ヲスル、之デモ現内閣ガ財政計畫ハ前年ヨリ今年ハ其先ニ一步ヲ進メタモノト御説明ニナツタト云フハ何等ノ譯テ、斯様ニ自分ノ立テタ計畫ヲ遂行スルコトガ出來ナイデ、而シテ一步ヲ進メタ戰爭中ハイロク

ナコトガアルノデス、戰爭ノ經費ハ即チ臨時軍事費ト云フ別ノモノニナツテ居ル、其他内閣ノ計畫ヲ立テタコトハ、前年度ノ計畫ヲ其儘持ッテ來テ何等ノ計畫ヲ立テタモノガナイ、唯立テタモノハ繰延テアル、己ノ立テタ計畫ヲ繰延ベス様ニ方針ガ立タナイデ、四十年年度ノ豫算ヲ遂行スルコトガ出來ナイデ、爰ニ變轉スルヤウナ計畫ヲ立テ、置イテ、能ク此先ニ四十年年度ニハ斯様ナ缺陷ガアル、四十三年度ニハ斯様々々、四十六年度ニナレバ先ツ斯様アルト、眞面目ニ之ヲ説明サレト云フノハ私ハ不審ニ堪エヌ、若シ能力ガナイナラバ一年先ハ分ナト云フ御説明ノ方ガ寧ロ宜イノアル、既往ニ顧ミテ四十年年度ノ計畫ガ其年度中ニ遂行ガ出來ナイ、其翌年ニナレバ、ガリ方針ガ變ルナラバ、既往ノコトハトモ私共ニハ計畫ノ能力ハアリマセヌ、分リマセヌト云フコトヲ説明スルガ宜イノアル、然ルニ平然トシテ先ノコトマデ今度ノ説明ヲシテ、先ノ計畫ガガリリト變タノガ、一步ヲ進メタトハ何事アル、私ハ先ズ是等ニ付テ御答ヲ得テ、而シテ段々短ク問ウテ短ク説明ヲ得テ、私ハ此財政計畫ガ果シテ現内閣ノ財政計畫ハ聊タリトモ信フ措ケルカト云フコトヲ知りタイ、大藏大臣ノ前回ノ説明ニハ先ズ財界ノ少々變動位テ決シテ計畫ガ變ル氣遣ハナイ、少シ多少ハ人ノ見ルトコロアル、少々ノ變動位テアルレバ、之デヤテ往ケルト云フガ、二年ヤ二年ハ如何ナル財界ニ變動ガアツテモ、之デヤリキレルト云フ決心説明ガ出來ナイノアル、然ラバ此財政モ少シ多少ハ人ノ見ルトコロアルガ、財界ニ變動ガアレバ又之ガヤレナクナツタト云フコトヲ明年ハ言フノアル、斯様ニ現内閣ノ財政計畫ヲ吾々ハ考ヘ來レバ、殆ドドウシテモ此増稅ハ必要アルト云フ考ハ起リヤウカナノアル、先ヅ速記録ヲ見テ吳レト云フコトアルカラ、速記録ニ就テ御尋シタイガ、一步ヲ進メルト云フノハ如何ナル理由アルカ、ソレ等ニ付テ御説明ヲ詳細受ケタイ

○政府委員(水町袈裟六君) 速記録ト云ヒマスト……

○大津淳一郎君 昨日アナタノ述べた通り速記録ニ就テ御尋ヲ致シマシタノデ、前回ニ水町政府委員ノ言ハレタ速記ニ就テ、前回ノ御説明ニ疑ノアル所ヲ御質問申シタノデアリマス

○政府委員(水町袈裟六君) ソレデハ今ノ速記録ト云フノハ少シ私ハ聞違ヘテ居リマシタガ、私が申シマシタ速記録ト云フノハ昨年ノ一月二十四日ハ第三回ノ豫算委員總會、此速記録ノ方ニモゴザイマスカラ其他ニモゴザイマスガ、詰リ今年ハ財政ノ整理ニ着手スルノデアアルト云フコトヲ言フテ居リマス、是ハ御入用デアリマスレバ、間モナク持ッテ來テ宜シウゴザイマスガ、四十年年度ハ増稅モ、ソレカラ募債モシナイト云フコトヲ豫算ヲ出シテ置イテ、豫算ニ増稅モ公債モナイ、何モ要ラヌト云フコトガ、ソレガ大體ノ計畫ニナツテ居リマス、本年度ハ出サナイ、概シテ吾々ハ此危険ノアルベキトコロヲ、ソレヲ豫防スルヤウニ致シ、ソレカラ途中ニアツタモノヲ一步先ニ進メル、之ヲ總テ進歩ト考ヘテ居リマス、ソレニナリマス、大津君ノ御意見ト違ヒマスカラ、ソレハ……

○久保伊一郎君 私ハ段々此増稅案ニ付テ、諸君ノ質問ナリ政府ノ答辯ヲ伺ヒマシタガ、政府ハ此増稅案ヲ提出スルニ當リマシテ、今少シク親切ナル説明ヲ下サレタイト思フノデアリマス、ソレハ申スデモナイ皆サンモ御承知ノ通り、國民ノ前デ、即チ相談スルノデアル、何ンダカ斯ウ胡麻化シテアルトカ、或ハ不得要領デアルトカ云フヤウナ、實ニ親切ヲ

缺イタ互ニ敵ト味方ノヤウニ、段々此議會ノ模様ガナツテ居リマス、甚ダ本員ハ遺憾ニ思フノデアリマス、既ニ今日ノ大藏次官ノ説明ニ依リマシテモ、此増稅ト云フモノハ、四十二年度カラシカ必要ガナイノアル、即チ四十二年度ノ増稅ヲ圖ル目的ヲ以テ今シタノアル、昨年ニ於テ非増稅、非募債ヲ執ラレタノハ即チソレデアアルト云フヤウニ、先刻早速君ノ質問ニ對シテ答辯ヲナサレテ置イテ、而シテ第三ニナセ四十二年度カラ増稅ヲシナケレバナラヌカト、斯ウ云フ第三ノ質問デアリマシタガ、之ニ對シテハ四十二年度カラスレバ、豫期ノ増稅ヲ得ルコトガ出來ヌカラ、四十一年度カラヤルニ依ツテ、四十二年度ニ二千何百萬圓ト云フ増稅ガ出來ルノアル、即チ四十一年度ニ於テ、五百萬圓ノ増稅ヲ見込シテ、四十一年度ノ末ニ三十萬圓ノ所謂收入ガ得ラレ、ソレヲ四十二年度ノ缺陷ヲ補フノアル、然ラバ四十一年度カラ増稅ヲシナケレバ、四十二年度カラ豫期ノ收入、所謂増稅ヲ得ルコトガ出來ナイト云フコトハ分ッテ居ル、斯ウ云フ御答辯アル、サウスルト即チ四十二年度ヨリ増稅ノ必要デナクシテ、四十一年度カラ増稅ヲシナケレバ四十二年度ノ收入、二千何百萬圓ノ收入ヲ得ルコトガ出來ヌト云フコトハ、四十二年度ニ分リ切ツタコトアル、抑此間ノ本會ニ於テモ、四十年年度ノ豫算ノ臨時事件費ノ剩餘金一億圓ヲ繰入レタノガ、即チ問題ニナツテ居ル、斯様ニ財政計畫ヲ立テルカラ、此一億圓ノ剩餘金ハ現金デナクシテ、即チ公債募集デナイカ、其公債募集ノ金ヲ現金同様ニ見テ、此財政計畫ヲ立テタコトガ將來ニ於テ必ズ増稅ヲシナケレバナラヌト云フコトニナツテ來ル、ガカラ此財政計畫ハ甚ダ宜クナイト云フ即チ昨年ノ議會ニ於テノ質問ニ對シテ、大藏大臣ハ或ハ未來記ハ語ヲヌカ、或ハ増稅ハ決シテシナイ、又ハ募債モシナイ、斯ウ云フコトヲ明言サレタノガ、今日ニ胚胎シテ來テ居ルノデアラウト思フ、私ノ考ニハ昨年ハサウ云フ考デアツタノカモ知ラヌガ、内外ノ經濟界ノ狀勢カラ昨年ニ案ヲ立テタ財政計畫ガ其通りイカヌノアル、ガカラ昨年ハ増稅ヲセヌト云フタケレドモ、今日ハ己ムヲ得ズ増稅ヲシナケレバナラヌト云フコトニ差迫ッテ來タ、其差迫ッテ來タコトノ理由ハ、或ハ國防上軍備ノ計畫ヲ縮小スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フコトヲ平タク御話ニナツテ、御相談ヲナサルノガ宜シカラウト思フ、抑、今日ニ於テ即チサウ云フコトガ、原因トナツテ過日ノ本會ニ於テモ不信任ノ決議案ヲ呈スルト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマス、即チ不信任ノ決議案ハ幸ニシテ僅々ノ差ヲ以テ否決ハ致シマシタケレドモ、因テ起ルトコロノ不信任ノ聲ナルモノニ對シテ、成ルベク満足ヲ與ヘ、承諾ヲ得シムル、所謂同意ヲ求ムルト云フコトガ適當ノコトデアラウト思フ、固ヨリ議會ニ過半數サアレバ、ソレニ如何ナル事柄デモ、アトノ少數ノ者ハ不満足デモ何デモ之ヲ壓ヘ付ケルコトハ、決シテ立憲政治ノ國務大臣タルトコロノ諸君ノヤリ方デアアルマイト思フ、宜シク或ハ過日ノ本會ニ於ケル大藏大臣ノ答辯ニ依ルト、大石君ノ説明ニハ平時ノトキニ民力ヲ休養シテ置カケレバナラヌ、有事ノトキハ増稅ナリ或ハ國債ノ募集ナリ、何時デモ國民ガ應ジ得ラレトコロノ餘地ヲ作ッテ置カケレバナラヌト云フ、此論議ニ對シテ、大藏大臣ハ何ノ國ニ於テモ戰爭ノ準備金ト云フモノハナイ、左様ナコトハ吾々國民ハ聽カナクテモ分ッテ居ル、戰爭ヲシヤウト思フ準備金ヲ置イテ置クモノハ決シテナイ、然ルニ斯ノ如キ親切ナルトコロノ意見ニ對シテ、戰爭ノ準備金ガナイト云フヤウナ答辯ヲシテ之ヲ要領ヲ得タリト自分ハ思ウデゴザルカハ知ラヌ、ソレ故ニ豫算委員會ニ於ケルトコロノ大藏大臣ノ申サレタトコロノ筆記ヲ見マスルノニ

唯其……

○委員長(栗原亮一君) 成ルベク質問ノ要點ヲ舉ゲテ下サイ、評論ハヨシテ……

○久保伊一郎君 評論デハナイ、質問ハ最早——其昨年ノ計畫ハ増稅モ募債モセヌ積リデアツタ、將來ノ即チ増稅ノ增收ニ依ッテ財政計畫ヲ維持シテ往ク積リデアツタケレドモ、已ムラ得ズ斯ウ云フ事情ニナツタト云フ事情ハ、必ズアルニ相違ナイノデアアル、之ヲ能ク披瀝シテ滿天下ノ國民ニ御訴ナサルノガ、最モ適當セラウト思フノデアリマス、ソレガナシニ唯二百のニ、御前等ノ質問スルトコロハ不得要領ダ、斯ウ云フコトヲ言ヒナスッテ、サウシテ自分ノ御答辯ガ戰爭ノ準備金ガナイトカ云フヤウナ不得要領ナ御答辯ヲナサルト云フコトハ、甚ダ本員ノ遺憾トスルトコロデアリマス、打明ケテ政府ニ於テ已ムラ得ヌト云フ事情ヲ詳細御説明アランコトヲ望ムノデアリマス

(定數ガアリマスカ)ト呼フ者アリ)

○政府委員(水町架婆土八君) 御答ヲ申シマスガ甚ダ政府ノ方デ不親切ノ説明デモ致シテ居ルカノヤウナ御意見デゴザイマシタガ、其積リデアハナイノデアゴザイマス、御質問ノ廉ニ依リマシテ、出來ル限り十分ノ説明ハスル積リデアゴザイマス、此増稅ノ四十一年度カラ執行ヲ必要ト致シマス理由ハ、先刻申シマシタ通デアゴザイマスガ、ソレニ付テ若シ此點ガ不満足デアルト云フ箇所ヲ御示シテ願ヒマスルト、尙又進ンデ説明ヲ致シマス、唯今ノ御質問ハ詰リ御注意ヲ與ヘテ下スッタモノダラウ、ト斯ウ聽取ッテ居リマス、御不滿ノ點ハ幾ラデモドウカ廉ヲ舉ゲテ御示ヲ願ヒマス

○委員長(栗原亮一君) ソレデア今日ハ是デ散會ヲ致シマス、追テ公報ヲ以テ次ノ會ハ報告ヲ致シマス

午後四時三十四分散會

明治四十一年一月三十一日印刷

明治四十一年二月一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局